

<p>(関連分野) その他</p>
<p>(事業の名称) 港湾施設の現況調査事業</p>
<p>(関係省庁名)</p>
<p>事業の概要</p> <p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設の老朽化等の現況を把握することにより、港湾施設の安全・安心と必要な機能を確保するとともに、地域の雇用創出を図る。 <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設について、港湾管理者（都道府県、市町村等）が民間企業への調査の委託や港湾管理者自身により老朽化の程度などを確認する場合、その費用を支援する。 <p>(必要人夫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾施設の現況把握（目視調査、潜水調査、点検、撮影等） 1施設当たり、平均100人・日 <p>(関係者の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾管理者：実施主体 ・受託者：民間企業など ・国：マニュアルの配布、助言など
<p>(事業展開に必要となる事項・規制緩和など) 特になし</p>
<p>(期待される効果) 定性的効果：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 通常の施設管理では行き届かない港湾施設の網羅的な現況把握は、その後の計画的なハード対策（補修、改良等）に繋がる重要な基礎データとなる。 ② 施設の老朽化などに起因する重大な事故を未然に防ぐことができる。
<p>(先行事例) 特になし。</p>
<p>(期間後の取扱い) 現況調査事業による結果をもとに、適時適切にハード対策（補修、改良等）を実施</p>
<p>(関係省庁担当者連絡先) 国土交通省港湾局技術企画課 富田補佐/犬飼係長 電話番号：03-5253-8905（直通）46-543（内線） / ファックス：03-5253-1652</p>